

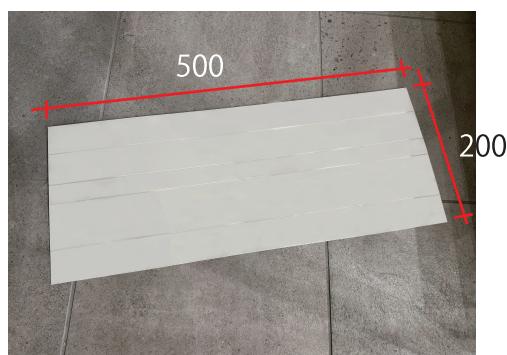
# ほ ま が

Interior-HOSOI mail magazine  
Vol. 60

「こんにちは。メルマガ60号は  
扉の干渉も怖くない⁈  
『床材の段差調整材』  
のご紹介です。

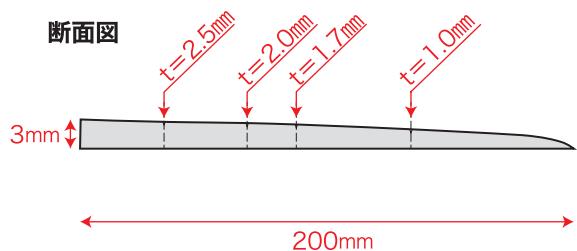
工期短縮や、営業しながら施工してほしい…などご要望によっては既存床材の上から新規床材を施工することもあります。そんな時、「厚みがでてしまって、扉と干渉してしまう…」ということもあります。今回は、そんなお悩みを解決する東リさんの段差調整材をご紹介します。

## 段差調整材とは？



厚みのあるタイルカーペットと  
薄手のタイルや長尺シートなど、  
様々な高さの床材間の段差を調整可能な下地材！

モルタル・コンクリート下地の上からも施工OK



0~3mmまでの段差の調整ができます！  
4箇所、商材カットの切り込みが入っています。  
(厚み1.0/1.7/2.0/2.5mm部分)  
なので、パキッと折って簡単に使用できます!!

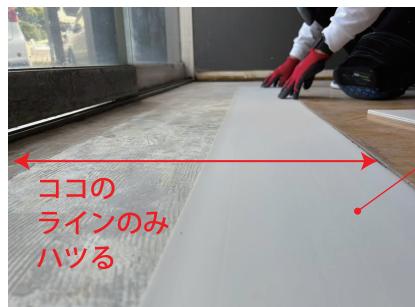
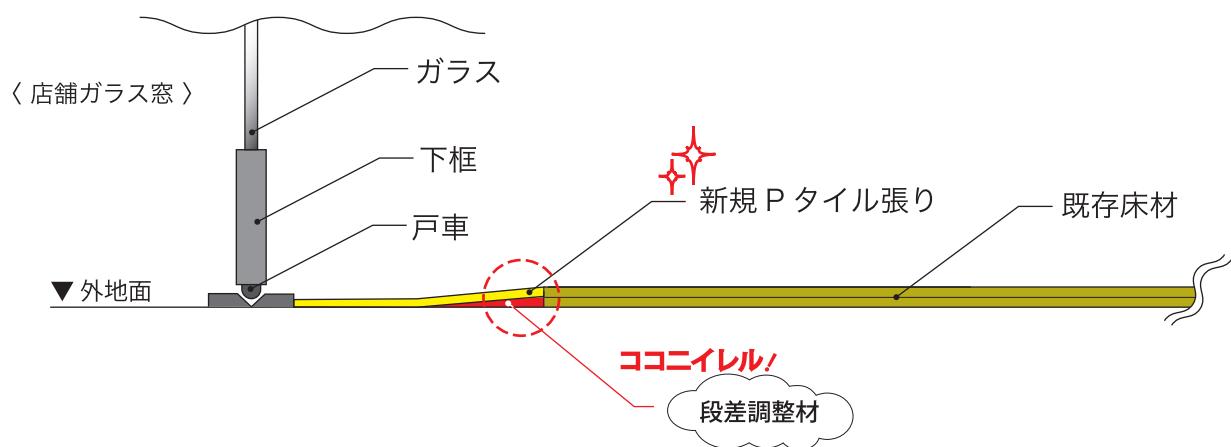
## 実際に使ってみた



会社の出入り口付近だけですが、外からの雨で床が傷んでいます…メンテナンスできませんか？  
営業しながら施工 & 工期短くしてもらえると助かります…



### ■ 施工詳細納まり



これがそれ！  
段差調整材

他にもパテで厚みをカバーする事もありますが、乾くのに時間がかかり不陸が出たりと、とにかく時間が掛かっていました…。

扉に干渉する部分近くの、この部分のみ既存下地床をハツり、段差調整材を仕込みます。



いかがでしたでしょうか？普段、とっても地味な商材ですが、目的やご依頼内容によってこのような材料も使用しています。参考になれば幸いです♪